

平成21年10月29日

各 位

会 社 名 株式会社 **ワークマン**
 代 表 者 名 代表取締役社長 山根 定美
 (JASDAQ・コード **7564**)
 問 合 せ 先 常務取締役財務部・情報システム部・経営企画部担当
 児島 芳夫
 T E L 03-3847-7730

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年8月5日に公表いたしました業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成22年3月期第2四半期累計期間業績予想数値の修正 (平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(単位：百万円)

| | 営業総収入 [チェーン全店売上高] | 営業利益 | 経常利益 | 四半期純利益 | 1株当たり 四半期純利益 |
|-----------------------------------|----------------------|-------|-------|--------|-----------------|
| 前回発表予想 (A) | 16,880 [23,400] | 1,600 | 2,030 | 1,060 | 52円06銭 |
| 今回発表予想 (B) | 15,580 [22,300] | 1,360 | 1,780 | 950 | 46円60銭 |
| 増減額 (B-A) | △1,300[△1,100] | △240 | △250 | △110 | — |
| 増減率 (%) | △7.7[△4.7] | △15.0 | △12.3 | △10.4 | — |
| (ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年3月期第2四半期) | 17,166 [24,213] | 1,861 | 2,316 | 1,236 | 60円44銭 |

2. 修正の理由

営業総収入・チェーン全店売上高は、景気悪化による需要の減少に加えて、天候不順による季節商品の販売不振の影響で、前回の予想を下回る見込みであります。

営業総収入は加盟店の売上低迷と在庫の削減で、加盟店向け商品供給売上高が930百万円減少する見込みであります。

チェーン全店売上高が計画を1,100百万円下回ったことで、経費の削減にも努めましたが、補いきれず営業利益・経常利益・四半期純利益におきましては、前回予想を下回る見込みであります。

なお、通期の業績予想につきましては、平成21年11月4日の第2四半期決算発表時にお知らせいたします。

(注)上記の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上